



恵山中だより

学校通信 第246号

令和7年8月25日(月)

重点教育目標

自ら学び、行動し、自らを磨き高める生徒の育成

「他己理解」からアイデンティティへ

2学期も「他己理解」を

今日から2学期が始まりました。学校だより前号で書いたような「やる気が出るのを待たずに行動あるのみ」が実践できたでしょうか。夏休み中の自分の過ごし方を振り返り、これからの中学校へ向けての糧にしてほしいと思っています。

さて、標題の「他己理解」については、4月15日の認証式で校長から前期のスローガンとして提示したものです。副題として「人の立場になって考える」をつけました。他の人の立場になって考え、周りの人のことによく理解することを通して、自分のこととも理解していくという思いを伝えました。この「人の立場になって考える」について、ある雑誌に載っていた、ある小学校のできごとを紹介します。

「困る子」をつくらない

算数の時間になると机を倒して暴れ出す子がいました。ある日（著者である校長が）気になってその教室に入ると、まさに今にも机を倒さんばかりでした。すると周りの子が自分の机をその子から離し始めたのです。私は思わず「みんな冷たいな」とつぶやくと、周りの子が一斉に「校長先生はバカちがうか！」と私を怒鳴ったのです。（中略）「困っているこの子が倒した机で、困っていない自分たちがケガしたら、この子がもっと困る。それくらいわからんのか！」返す言葉がない私は「やり直してきます」と言って教室を出ました。

私はこの教室の子どもたちは素晴らしいと思いました。自分に降りかかる困りごとではなく、困っている子の立場で考えることができていています。2学期は恵祭をはじめ、周りと協力して作り上げる行事や授業での話し合いが続きます。「困る子」をつくらないよう、「他己理解」しながら頑張っていけるよう、教職員一同で取り組んでいきます。引き続き保護者、地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。



校長 宮前 由一

自分を理解＝アイデンティティ

左欄の「他己理解」は、最終的には自分を理解することを目指しているものです。中学校では3年生で進路選択があります。進路を選択する際には、自分の希望とともに自分の能力・適性・性格・



興味関心など自分についての理解が必要になります。この自分を理解する（自己理解・自己認識）とアイデンティティ（Identity）は密接に関連しています。アイデンティティとは自分自身が誰であるか、そして社会の中でどのように理解され、認められているかという感覚のことです。

このアイデンティティについてここで触れているのは理由があります。先日、ある学校の元同僚から人権教室の授業の依頼がありました。人権擁護委員による「アイヌの人々と人権」の人権教室を受けて、アイヌの血を引く私に、当事者として授業をしてくれないかという内容でした。私の祖父はニセコ町昆布地区のアイヌ出身です。このことを私が知ったのは40歳の頃、私が母と話していく祖父の話になり、ふと「あんたのおじいちゃんはアイヌだったんだよ」と言われた時です。正直びっくりしました。秘密にしていたわけではなかったとのことでしたが、そのことで40歳にして自分のアイデンティティについて考えるようになりました。もっと若い頃に知っていたら、人生が違っていたかもしれません。

中学生の思春期の時期は、「アイデンティティ危機」と呼ばれます。「自分は誰か」「何をしたいのか」といった根本的な問いに直面します。この中で進路選択や日々の生活で不安を抱えることもあります。子どもたちが安心に学校生活を過ごせるよう、ご家庭と連携して個々の子どもに寄り添い、支援していきたいと思います。

～働く意義を実感～ / 1年生職業体験学習

7月9日（水）、1年生の総合的な学習の時間に恵山地区にある「うみまち食堂 菜の花」「認定こども園 函館市つつじ保育園」（敬称略）に依頼し、職業体験学習を実施しました。

「うみまち食堂 菜の花」では、接客の仕方や、料理を提供するにあたって心掛けていることなどについて丁寧に説明してもらうとともに、実際にお店を営業するにあたり、掃除や卓上の準備、注文の受け方など、日頃行われている仕事の一部も体験させていただきました。

「函館市つつじ保育園」では、子どもたちと楽しく過ごすために工夫していることや、この仕事に就くために必要な資格などについて、詳しく教えていただきました。また、実際に子どもたちと遊んだり、昼食やお昼寝の準備についても体験しました。

体験学習を通して、あらためて働くことの意義や大切さ、大変さ等を学ぶ貴重な時間を過ごしました。



～豊かなこころを育てる～集会・講話

いじめ撲滅集会（7月15日）

今年度も「ネットいじめ」をテーマに、全校生徒でいじめ撲滅について考えました。

生徒会から提示された資料から、「ネットいじめ」が起きる主な原因として、SNSによる誹謗中傷や画像の投稿、特定の人になりすましての悪質なメッセージの送信などが挙げられていることを確認しました。



その後、実際に起きた事例をもとに、何が問題で起こったのか、トラブルに巻き込まれないためにはどんなことに気を付けて生活するか、巻き込まれた人がそばにいたとき、どのように接してあげるかなど、グループで交流し発表しました。

今なお増え続ける「ネットいじめ」について、友人同士のSNSでのやりとりの仕方や巻き込ま

れないとための対象方法など、これまで以上に理解を深めることができました。

いじめは、どのような理由があつてもあつてはならない行為です。どのような行動がいじめにつながるかを常に高い意識をもって生活してほしいと思います。



薬物乱用防止教室（7月23日）

中央警察署生活安全課少年係 吉田様を講師にお招きし、薬物乱用防止教室を開催しました。

講話では、喫煙や飲酒、薬物を乱用することで起こる弊害や若年層で薬物が乱用されている現状について、スライドを用いて説明をいただきました。



昨今、若者による薬物乱用の増加傾向など、とても身近に感じる講話を聞いて、生徒たちも、『絶対に薬物には手を出さない』という意識を高める時間となりました。

8・9月の主な行事予定

8月

- 25（月）2学期終業式、バス乗車指導
午前授業・給食なし
- 26（火）美術テスト
- 27（水）前期期末テスト（5教科）
- 28（木）音楽テスト
- 29（金）技術・保育テスト



9月

- 1（月）専門委員会・全校集会
- 3（水）家庭科テスト
- 10（水）3年生実力Aテスト
- 12（金）恵祭特別日課～30日（火）迄
- 15（月）敬老の日
- 23（火）秋分の日
- 23（月）振替休日
- 25（木）恵祭総練習
- 26（金）英検
- 29（月）会場準備
- 30（火）ECS恵祭



恵山中学校ホームページ『学校ブログ』にて、普段の学校の様子などを発信しております。そちらもぜひ、ご覧ください。

右のQRコードを読み取ると、『学校ブログ』をご覧になれます。

